



必ずお読みください

# オーダーメイド収納[オオ] ダボ組み仕様 施工説明書

## NANKAI PLYWOOD 南海プライウッド株式会社

本社 〒760-0067 香川県高松市松福町1-15-10

**首都圏営業グループ** 首都圏 第1・2・3チーム TEL(087)825-3621 FAX(087)825-3645

**東日本営業グループ** 北海道・東北営業チーム TEL(087)825-3632 FAX(087)825-3695  
 関東甲信越営業チーム TEL(087)806-3660 FAX(087)825-3645  
 中部営業チーム TEL(087)825-3622 FAX(087)825-3646

**西日本営業グループ** 近畿営業チーム TEL(087)825-3623 FAX(087)825-3647  
 中四国営業チーム TEL(087)825-3624 FAX(087)825-3648  
 九州営業チーム TEL(087)825-3625 FAX(087)825-3649

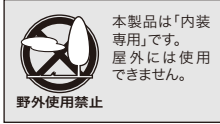
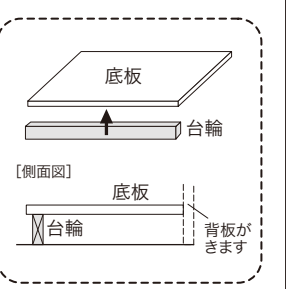
**特需営業グループ** 特需 第1・2・3チーム TEL(087)825-3662 FAX(087)825-3669

### 施工される方へ 施工前に製品をよくお確かめください。

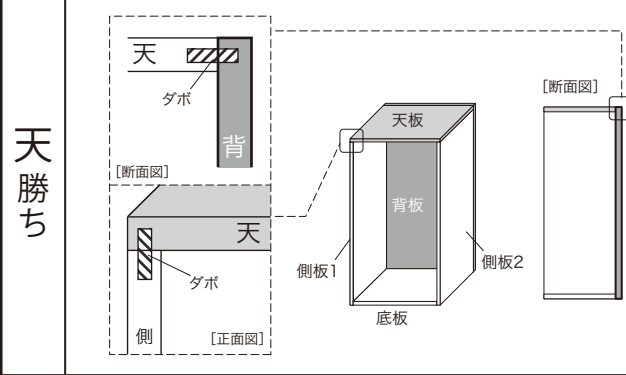
品質管理には万全を期していますが、万一品質に不都合な点がございましたら、販売店様または弊社営業まですぐにご連絡ください。施工前の製品に限り、販売店様を通じて良品と交換させていただきます。施工後の交換・補修はいたしかねますので、施工前に必ずご確認をお願いいたします。

### 注意

- ご使用になる前に必ずこの「施工説明書」をご一読いただきますよう、お願いいたします。間違った施工・取り扱いを行ないますと製品の品質劣化や損傷につながる可能性があります。本書に従わず施工・取り扱いを行なった場合には、当社での保証はいたしかねますのでご注意ください。(本施工方法に当てはまらず、三面図に注意事項がある場合は、そちらを参考に施工してください。)
  - 背板・天板の勝ち負けをご確認ください。確認した上で手順に添って組み立ててください。
  - 台輪がある場合、一番最初に底板に差込んでおいてください。(右図参照)
  - 接着剤は製品と同梱しておりません。接着剤は酢ビ系接着剤をご使用ください。
  - 基本的に製品の中央部に近い中心パーツ(固定棚板・仕切板)から組み立てていく手順となります。手順を間違えると組み上がらない場合がありますのでご注意ください。
  - 打ち込みの際には、直接、板をたたかずに当て木をしてください。
  - 施工前に躯体の垂直・直角を確認し、不陸のないように床面を平滑にしてください。
  - 本製品はフロア施工・クロス貼り後に取り付けてください。
  - 施工前に壁面への固定金具の取付位置に、必ず12mm合板以上の下地補強を行なってください。**
- ※組み立ては横にした状態で行ってください。 ※すべてのダボ穴に接着剤を注入し、速やかに施工をしてください。

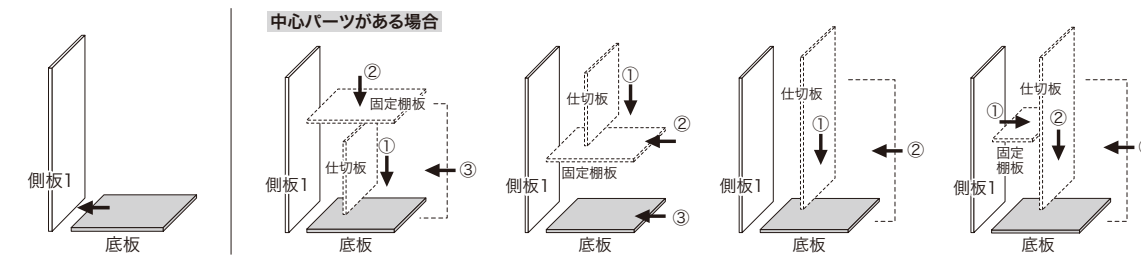


## 背勝ちの場合



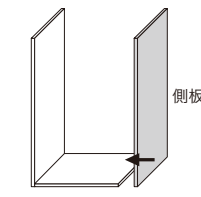
### 1 側板1と底板の固定

側板1に底板を差込みます。 ※中心パーツ(固定棚板・仕切板)がある場合は、先に組み立ててから底板に差込んでおいてください。



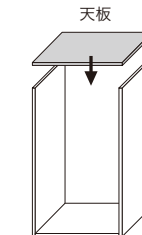
### 2 側板2の固定

1に側板2を差込みます。



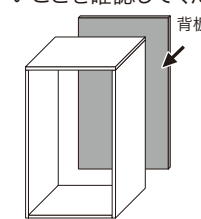
### 3 天板の固定

2に天板を差込みます。



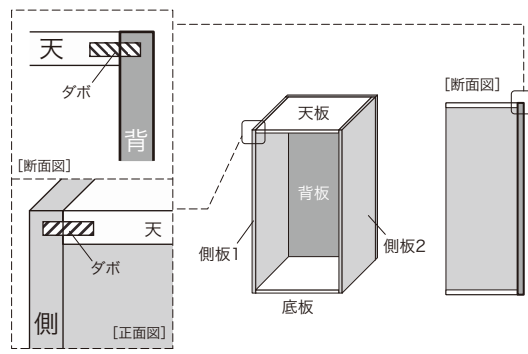
### 4 背板の固定

3に背板を差込みます。最後に全体の接合面にすき間がないことを確認してください。



**注意**  
浮付施工の場合、背板からのビス固定が必要です。詳細は、裏面「浮付施工の場合」をご参照ください。

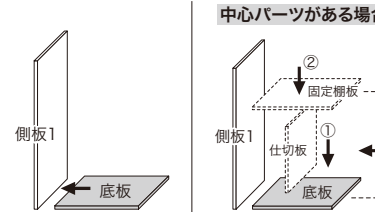
## 側勝ち



### 1 底板/仕切板・天板の固定

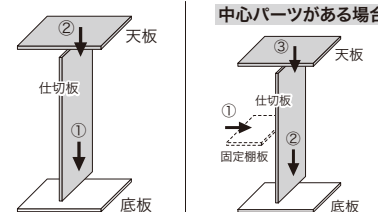
**A <仕切板がない場合>**

側板1に底板を差込みます。 ※中心パーツ(固定棚板・仕切板)がある場合は、先に差込んでおいてください。



**B <仕切板がある場合>**

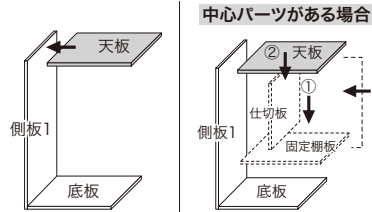
底板に仕切板・天板の順で差込みます。 ※中心パーツの固定棚板がある場合は、先に仕切板に差込んでおいてください。



### 2 天板/プラン中央部の固定

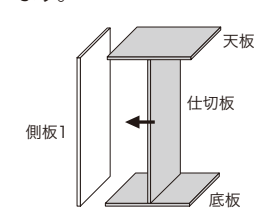
**A <仕切板がない場合>**

側板1に天板を差込みます。 ※天板側に中心パーツ(固定棚板・仕切板)がある場合は、先に差込んでおいてください。



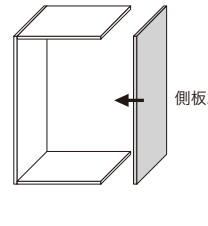
**B <仕切板がある場合>**

側板1に1-Bでセットしたプラン中央部を差込みます。



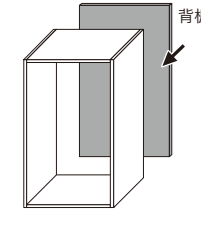
### 3 側板の固定

2に側板2を差込みます。



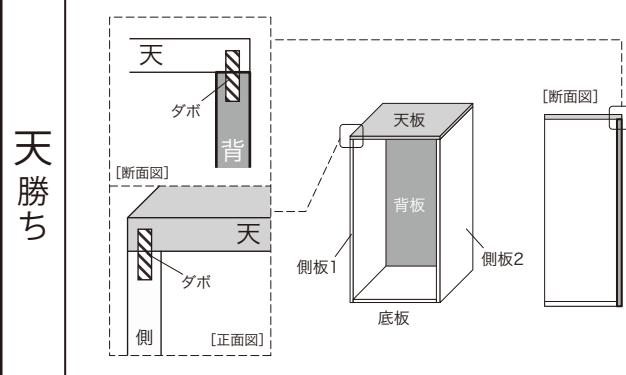
### 4 背板の固定

3に背板を差込みます。最後に全体の接合面にすき間がないことを確認してください。



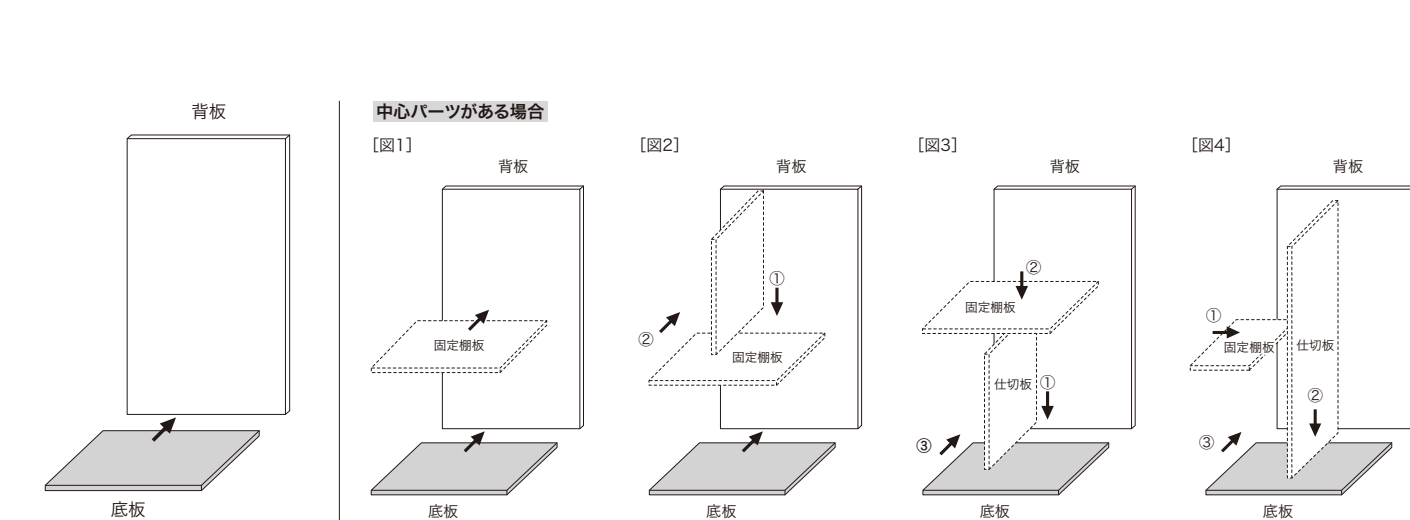
**注意**  
浮付施工の場合、背板からのビス固定が必要です。詳細は、裏面「浮付施工の場合」をご参照ください。

## 背負けの場合



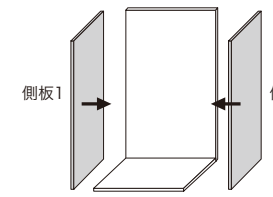
### 1 背板・中心パーツ(固定棚板・仕切板)と底板の固定

背板に底板を差込みます。 ※中心パーツ(固定棚板・仕切板)がある場合は、先に組み立ててから背板に差込んでください。(図1・図2参照) ※底板側に中心パーツ(固定棚板・仕切板)がある場合は、先に組み立ててから底板に差込んでおいてください。(図3・図4参照)



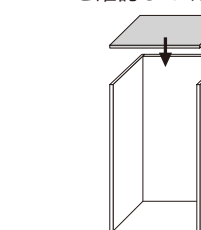
### 2 側板の固定

1に側板1・側板2を差込みます。

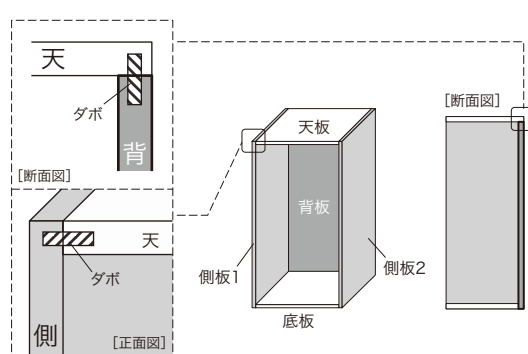


### 3 天板の固定

2に天板を差込みます。最後に全体の接合面にすき間がないことを確認してください。

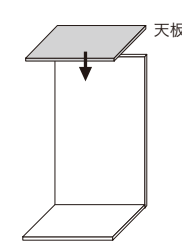


## 側勝ち



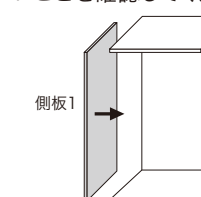
### 2 天板の固定

1に天板を差込みます。



### 3 側板の固定

2に側板1・側板2を差込みます。最後に全体の接合面にすき間がないことを確認してください。

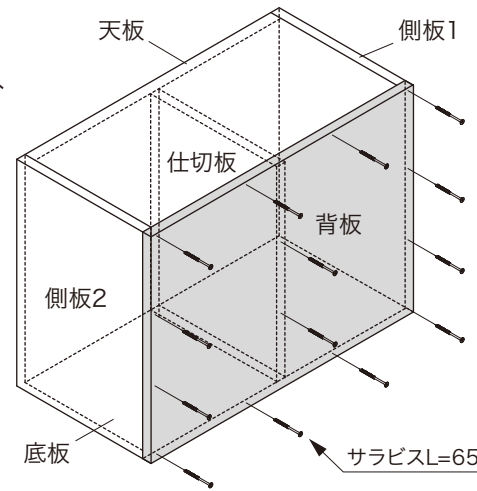


## 浮付施工の場合

ボックスを組み立て後、背板から天板・底板・側板・仕切板（ある場合）へ向かってサラビスL=65（同梱）で固定してください。

**注意**  
ビス頭がボックスより飛び出さないように注意してください。

幅または高さ(mm)	固定数
～300	2本
～600	3本
600～	300ピッチ

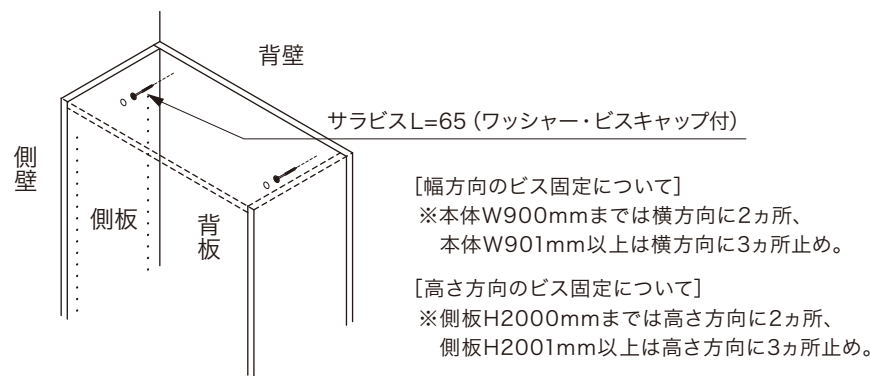


## 躯体への取付

(1) 側壁との取り付け  
側板をサラビスL=65・ビスキャップ（同梱）で固定してください。

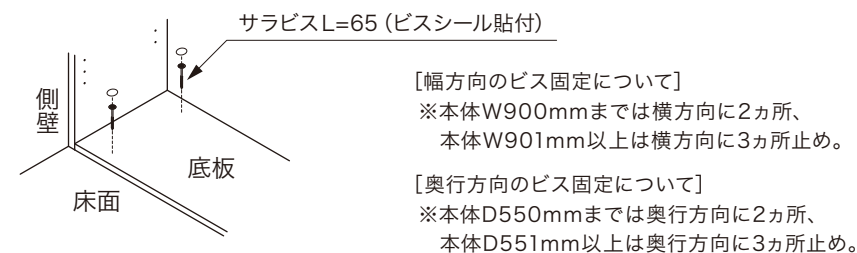


(2) 背壁との取り付け  
背板をサラビスL=65・ビスキャップ（同梱）で固定してください。



(3) 床面との取り付け  
※台輪なしまたは浮付施工以外の場合は、底板を床面に固定します。

底板と床をサラビスL=65（同梱）で固定し、頭にビスシール（φ10/同梱）を貼ってください。

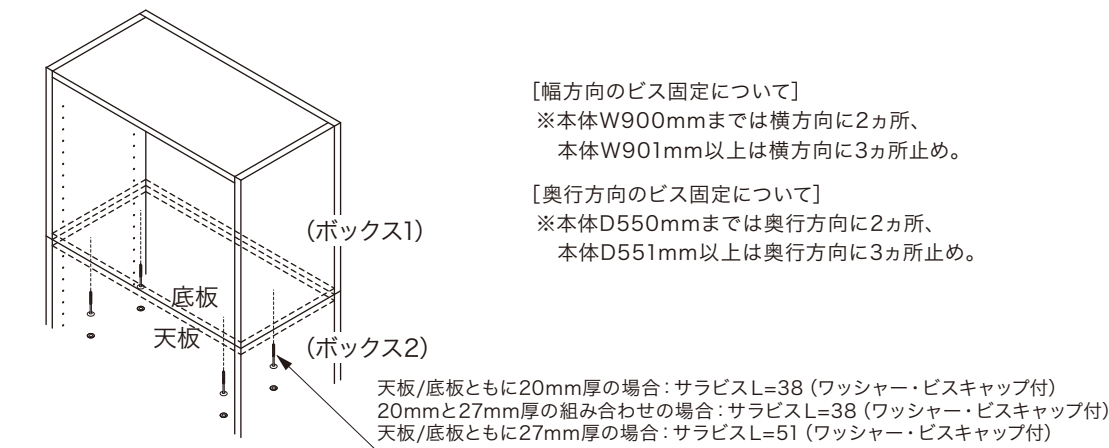


## ボックス同士の連結

(1) 横連結  
ダボ組みのボックス本体同士を横に連結させる場合は、側板の厚さを考慮し、下記のビス・ビスキャップ（同梱）で固定してください。

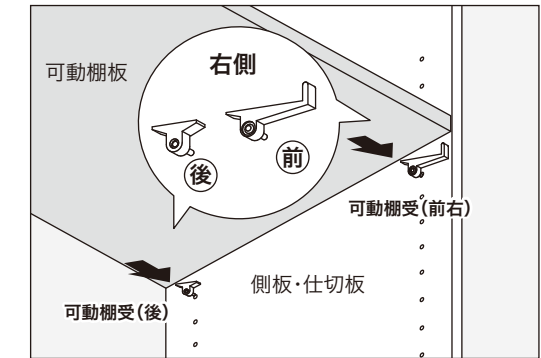


(2) 縦連結  
ダボ組みのボックス本体同士を縦に連結させる場合は、天板および底板の厚さを考慮し、下面から下記のビス・ビスキャップ（同梱）で固定してください。



## 可動棚板の取付

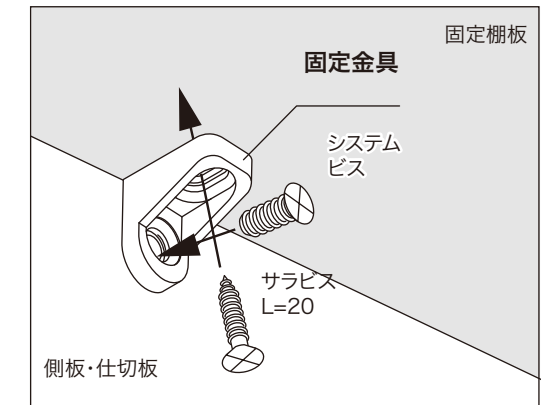
棚を設置したい高さのダボ穴に、可動棚受のピンを差し込み、可動棚板をのせてください。



**注意**  
■可動棚受前用には前右・前左があり、形状が異なりますので取り付け時、ご注意ください。  
■可動棚が水平に設置できるよう、可動棚受の取付位置が同じ高さになるようご注意ください。

## 固定金具での棚板の取付

固定棚板と仕切板（または側板）を固定金具を使って固定します。



※システムビスは、φ3mmダボ用です。

## 住宅部品表示ガイドラインによるホルムアルデヒド発散等級表示

商品名：オーダーメイド収納 オオ

製造者：南海プライウッド(株)

発散区分：F☆☆☆☆

住宅部品表示ガイドラインによる

ロット番号：製品梱包に記載

- 構成材料 -

内装仕上げ部分		
製品分類	ホルムアルデヒド発散建築材料	発散区分
天板・側板・仕切板・棚板・背板・カウンター・幕板・台輪	MDF	F☆☆☆☆
	接着剤	F☆☆☆☆

※造作材・金物等は規制対象外となります。

**注意** この用紙は建築基準法に基づく納入部材の確認書類となりますので、大切に保管して工事責任者へ渡してください。

問合せ先：品質保証グループ 087-894-8025